

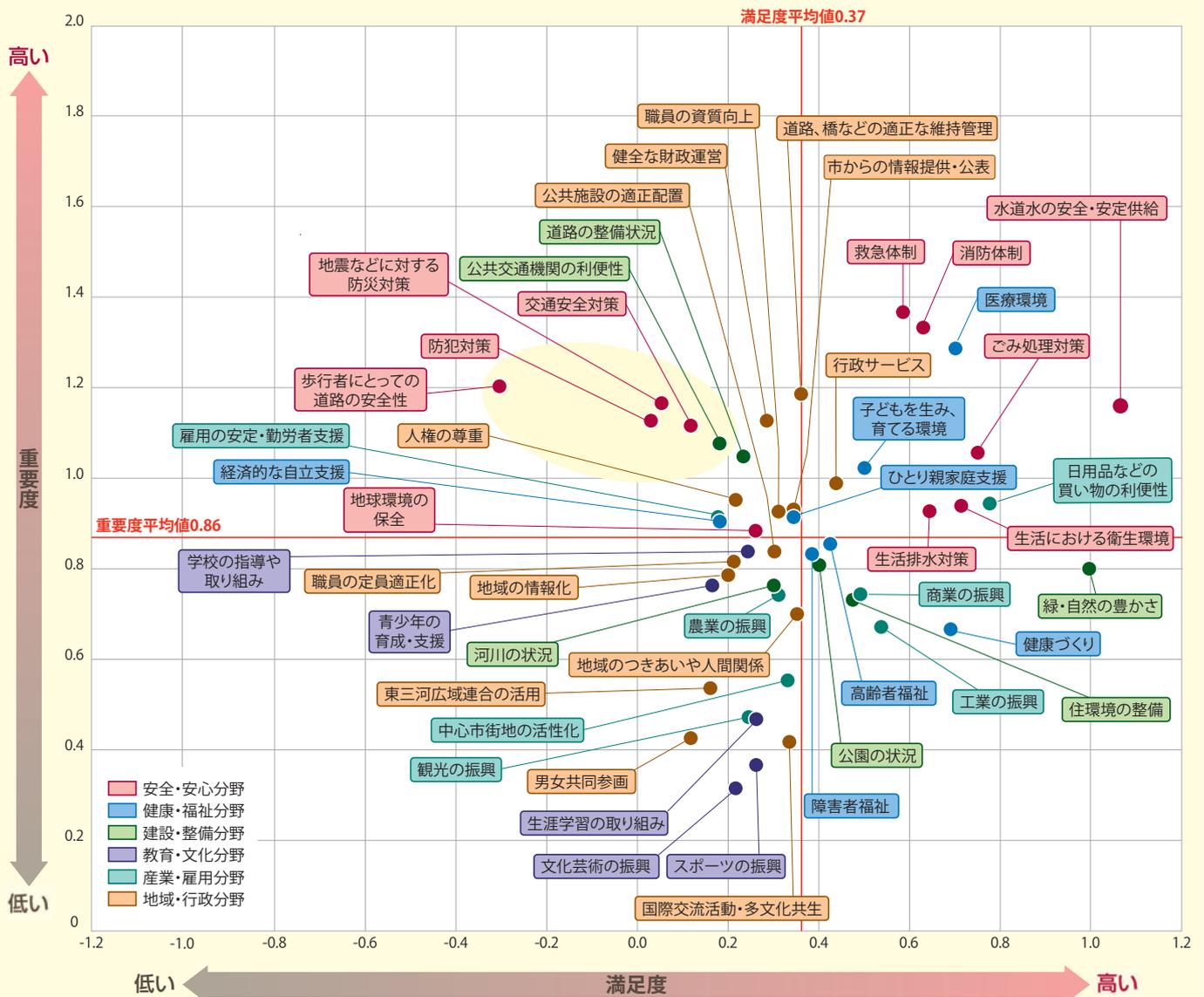
まちの声 2023

市民の皆さんの意見や要望を幅広く正確に捉え、市民参加の市政を進めるため、5月に「第15回豊川市市民意識調査」を実施しました。この調査では、市内にお住まいの18歳以上の方の中から5000人の方を無作為に選び、現在の生活環境やこれからのまちづくりについてお聴きしました。全体の回答率は52.8%で、市の住みよさについて「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」という回答を合わせると、71.7%でした。今回の特集では、この市民意識調査の結果についてお知らせします。詳しいことは、秘書課（89-2121）へお問い合わせください。



● 市政に対する満足度と重要度の関係

下の図は、市政における現在の満足度の評価点（横軸）と重要度の評価点（縦軸）を、「安全・安心」「健康・福祉」「建設・整備」「教育・文化」「産業・雇用」「地域・行政」の6分野49項目について算出したものです。図の中央付近にある赤い実線は、それぞれの平均値を示しています。また、クリーム色のだ円で囲っている図の左上にある項目は、満足度が低く重要度が高い、優先度の高い上位5項目となっております。今後、優先的な取り組みが求められるものです。



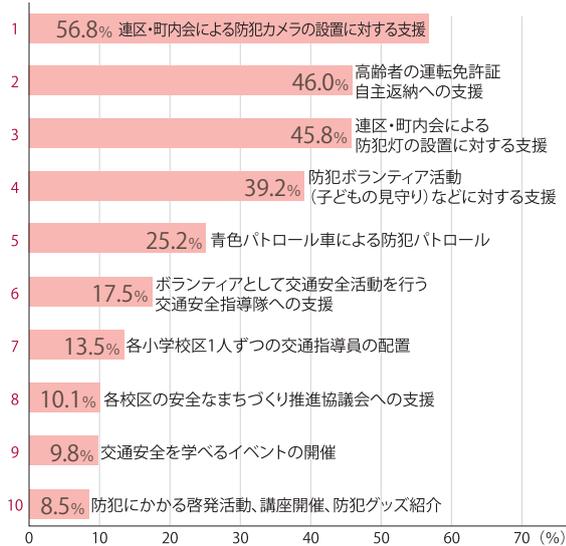
分野別の結果

※「安全・安心」「健康・福祉」「建設・整備」「産業・雇用」については、上位10項目だけを掲載しています。

安全・安心

ここでは、優先度の高い「交通安全対策」「防犯対策」にかかる調査の結果をお知らせします。

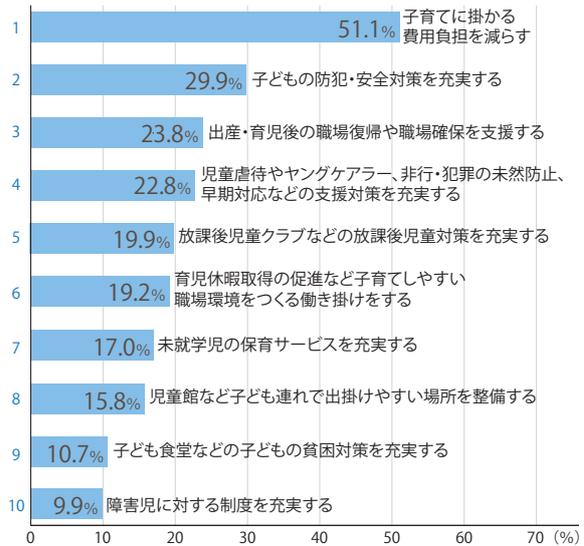
Q 交通安全・防犯対策について行政へ期待すること (3つまで選択)



健康・福祉

「子育て環境の充実のために行政が取り組むべきこと」についての結果をお知らせします。

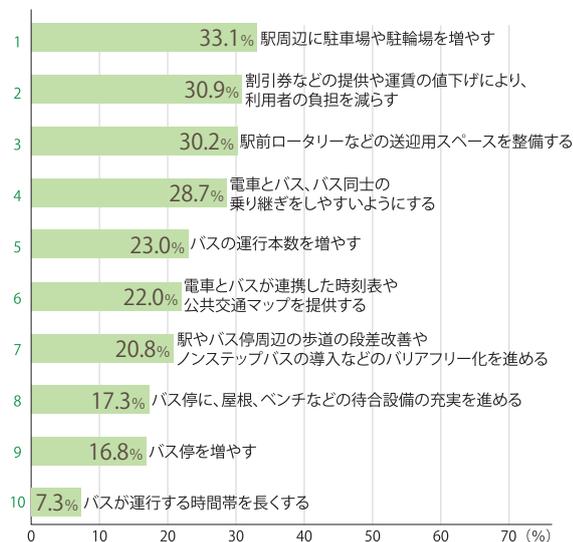
Q 子育て環境の充実のために行政が取り組むべきこと (3つまで選択)



建設・整備

ここでは、優先度の高い「公共交通機関の利便性」にかかる調査の結果をお知らせします。

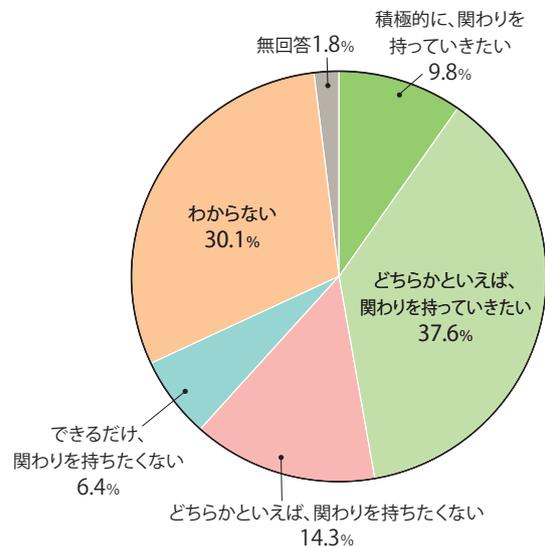
Q 公共交通機関の利便性について行政へ期待すること (3つまで選択)



教育・文化

ここでは、優先度の高い「学校との関わり」についての結果をお知らせします。

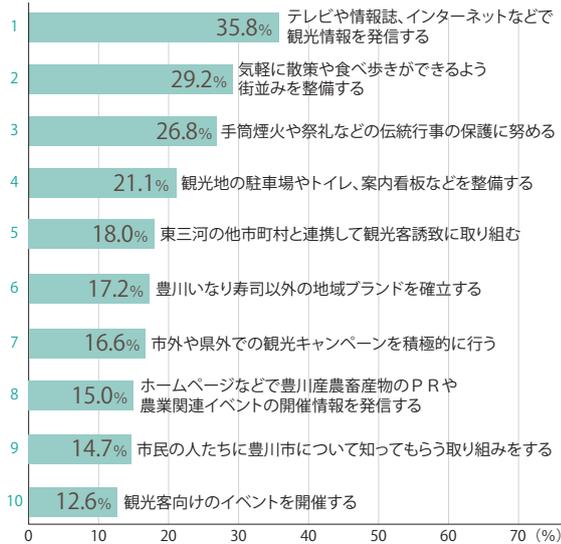
Q 学校との関わり



産業・雇用

「観光客増加のために取り組むべきこと」についての結果をお知らせします。

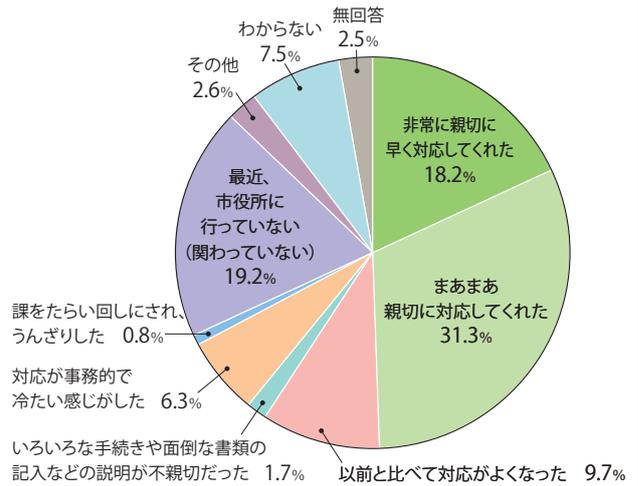
Q 観光客増加のために取り組むべきこと
 (3つまで選択)



地域・行政

ここでは、優先度の高い「市の職員の対応への評価」にかかる結果をお知らせします。

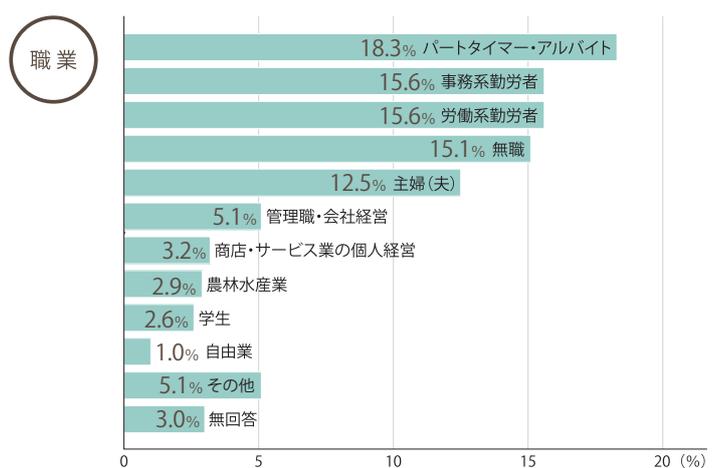
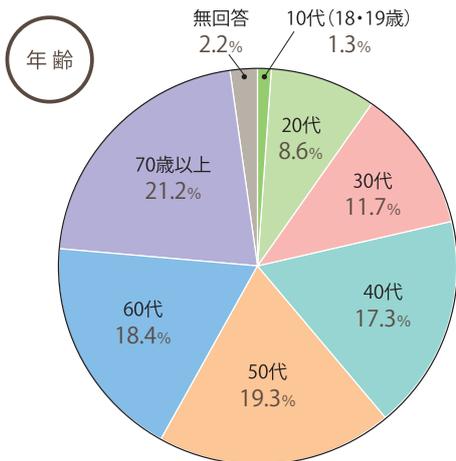
Q 市の職員の対応への評価



※数値は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

●回答者のプロフィール

回答者の性別は、男性が40.9%、女性が55.0%、無回答は4.1%でした。



皆さんの意見や要望をまちづくりに反映します

この調査では、市の住みよさや市政の満足度・重要度と「安全・安心」「健康・福祉」「建設・整備」「教育・文化」「産業・雇用」「地域・行政」の6つの分野についてお聴きし、性別、年齢別、小学校区別、居住年数別など、詳細にわたって分析しました。この結果は今後の市政運営に活用します。結果の詳細については、市ホームページをご覧ください。



詳しくはこちら

風水害に備えましょう

6月2日の大雨では、市内全域に警戒レベル5「緊急安全確保」の避難情報が発令され、道路の冠水や土砂崩れなど多くの被害が発生しました。市内では人命に関わる被害はありませんでしたが、9月以降も台風シーズンが続くため、今後も大雨などへの警戒が必要です。

今回の特集では、6月2日大雨による被災状況などについてお知らせします。災害時における情報収集の方法について詳しいことは、危機管理課（89-2194）へお問い合わせください。

市が発令する避難情報は、警戒レベル3以上となります。警戒レベル4「避難指示」までには、必ず避難できるようにしましょう。

警戒レベル	避難情報	とるべき避難行動
5	緊急安全確保	既に災害が発生している、または切迫している状況であり、直ちに安全を確保する
4	避難指示	速やかに危険な場所から 全員避難
3	高齢者等避難	避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は危険な場所から避難

「避難」とは「安全を確保する行動をとる」ことです



垂直避難

土砂災害・浸水の恐れがない自宅の上階や近くのビルなど、高い場所に避難する



親戚宅などへ避難

安全な場所に住む親戚・知人宅へ避難する（あらかじめ話をしておくとスムーズです）

※ご自身で避難先を確保できない場合は、避難所へ避難してください。雨や風が強くなる前の早めの行動が、命を守ることに繋がります。

◆ 災害から身を守るためには情報収集が大切です ◆



豊川市防災アプリ

災害情報などを受け取ることができる他、天気・気象情報も見ることができる豊川市公式アプリです。持ち歩く防災対策として、ぜひご利用ください。

ダウンロードはこちら



App Store



Google Play

● お知らせ機能

屋外スピーカーからの放送内容・災害情報を文字や音声で受け取ることができ、市外にいるときにも情報が手に入ります！

緊急情報

2023/06/02 22:22

【災害対策本部からのお知らせ
令和5年6月2日発表】警戒レベル5緊急安全確保



防災情報伝達システム

防災情報や、安全安心に関する情報を、市内に121箇所ある屋外スピーカーで放送します。放送された内容は、防災アプリや戸別受信機（※）でも確認できます。

※希望する世帯に1台2000円で貸与を行っています。

主な緊急放送の内容

- 避難情報（警戒レベル3以上が発令された場合）
- 土砂災害警戒情報
- 南海トラフ地震関連情報
- 緊急地震速報（市内で震度4以上の揺れを予測した場合）



とよかわ安心メール

大雨・暴風警報などの気象情報を、気象庁の発表に応じてメールで自動配信します。toyokawa@entry.mail-dpt.jpに空メールを送信して登録してください。



こちらからも登録できます



市ホームページ

ハザードマップや避難所一覧、河川情報など、災害時に役立つ情報を掲載しています。

災害時における避難所開設などの緊急情報については、市ホームページのトップページで随時情報提供を行います。



市ホームページ
防災情報は
こちら

◆ 令和5年6月2日大雨による被災状況 ◆

市が確認している主な被災状況は下図のとおりです。なお、床下浸水などについては、罹災証明書の交付を受けたものを掲載しています。また、被災件数については、7月31日時点のものを掲載しています。



6月3日撮影 (江島町)

ハザードマップや防災マップで、自宅などの災害リスクを調べることができます。ハザードマップなどは、防災センターや各支所でも配布しています。



6月3日撮影 (小坂井町)

- | | | | |
|----------|---------------|-------------------------|------|
| ● 人的被害 | なし | ● 住家被害 (罹災証明書の交付を受けたもの) | |
| ● 非住家被害 | 91棟 | 全壊 (土砂災害によるもの) | 2棟 |
| ● 河川の越水 | 14カ所 | 床上浸水 | 264棟 |
| ● 学校被害 | 2カ所 (床上浸水、落雷) | 床下浸水 | 263棟 |
| ● 農業被害 | | ● 道路被害 (市道) | |
| 農林業施設被害 | 2億1,517万円 | のり面崩壊 | 62カ所 |
| 農作物等施設被害 | 5億8,665万円 | 道路陥没 | 15カ所 |
| 農作物等被害 | 8億4,260万円 | 土砂の流出 | 68カ所 |
| | | 通行止め | 33カ所 |